

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 2 2 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 7 年度		
会 社 名	原建設株式会社		
住 所	〒399-4511 上伊那郡南箕輪村3898番地1		
代 表 者 名	代表取締役 原 武光		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
担 当 部 署	企画室		
担 当 者 名	増澤信夫		
連 絡 先	T E L	0265-72-1010	
	F A X	0265-78-4448	
	電子メールアドレス	masuzawa@hara-ken.com	
ホームページアドレス	https://www.hara-ken.com		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	7 年度目標値	7 年度実績値	6 年度実績値	5 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m³)	800.00	1113.016	599.866	4215.087
リサイクル量の推移 (t・kg・m³)	700.00	907.721	451.232	3717.588
売上高の推移 (千円)	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・ 事務所ごみの削減に取り組む。（コピー用紙裏紙利用、ダンボールの資源ごみ化）
→継続実践中
- ・ 分別排出を再徹底する。（混載排出の削減）
→建築工事現場にて着手時に再徹底している。
- ・ 現場搬入資材のプレカットを推進し、現場発生は材の削減に取り組む。
→現場ごとに現場着工前にプレカット搬入できる部材がないか確認している。
- ・ 長野県SDGs推進登録認定企業として、環境カテゴリのチェック項目の具体的な取組
を実践していく。
→実践中
- ・ 使用材料は特段の指定がない限り、リサイクル品を選定するようにする。
→実践中
- ・ 社内会議の際に上記の内容を定期的に周知していく。
→四半期毎に実施中（4、7、10、1月）

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	7年度 目標値	7年度 実績値	6年度 実績値	5年度 実績値
再生アスファルト	100	100	100	100
再生砕石	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100